

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
厚別副都心地区

平成24年1月

北海道札幌市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	乗継アクセス時間	分	25	10	8	確定 見込み ●	○	あり なし	8	H23年9月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地下鉄からバスまでの乗継動線は、一旦地上に出て歩道を通る必要があり、遠回りかつわかりにくい経路であったが、EVの新設により移動距離、所要時間が大幅に短縮されるとともに、経路がシンプルでわかりやすくなり、利便性が向上した。
指標2	乗継動線のバリアフリー化率	%	30	100	100	確定 見込み ●	○	あり なし	100	H23年9月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	従前は車椅子で乗り換えられるのが地下鉄～バス間のみであったが、EV及び空中連絡通路、スロープの整備による全ての交通機関相互の乗継動線のバリアフリー化が図られた。
指標3	施設利用満足度	%	30	60	70	確定 ● 見込み	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	EVやスロープの新設・改修、並びに防寒対策による風除サッシの設置など、バスターミナル及び2階公共通路の施設改善によって、当該施設利用者の満足度が高まったものと考えられる。
指標4	施設利用者数	人/年	0	10,000	30,942	確定 見込み ●	○	あり なし	28,240	H23年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	多目的広場の整備やイベント開催などの相乗効果となり、厚別リユースプラザの利用者数が目標値を大きく上回る結果となったと考えられる。
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	乗継移動経路に関する満足度	%	30	/	60	確定 見込み ●	/	/	50	H23年9月	/	事後評価時におけるアンケート調査に関して、当該施設整備に対する期待値が含まれていたことが推測される。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事後評価時における値を下回ったが、EV、空中連絡通路や案内サインの整備によって、公共交通機関相互の乗継に、一定の整備効果が得られた。
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み	/	/		H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/		H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	交通結節点としての利便性と快適性の向上	施設利用に関してアンケート調査を実施。	利便性と快適性の向上に向けた課題を整理した。	アンケート結果を基に、今後のまちづくりを進めていく必要がある。
	交通結節点としてのアメニティの向上	ごみ減量、リユース・リサイクルの普及啓発拠点として、リユース品の展示提供、ごみ減量講座及び市民団体や地域住民との協働によるエコイベントを継続的に開催している。	平成23年度12月末実績 来館者数:25,139人 リユース品提供個数・金額:1,634個・2,548千円 イベント開催数・参加者数:5回・1,825人 講座開催数・受講者数:21回・195人	引き続き市民へ施設の周知を図るとともに、アンケート結果などを事業内容や施設のサービスに反映させ、魅力ある啓発拠点として、また、市民のにぎわいづくりなどにつながる事業企画なども積極的に取り入れ、多くの市民に利用される施設となるよう努める。
改善策				
・まちづくりの目標を達成するための改善策				
・残された課題・新たな課題への対応策				
・その他 必要な改善策				

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項